

沖退教だより

第31号

連帯 平和 親睦

沖縄県退職教職員会

会長 仲村勝彦

〒900-0015

那覇市久茂地3-9-23

教育会館内

☎ (098) 867-0161 (代)

FAX 098-863-2026

力を合わせて前進

安心・安全な教育環境を

新年明けましておめでとう
ございます。新たな年が会員
の皆さん・ご家族の皆さんに
とって素晴らしい年になりま
すようにお祈りいたします。

昨年軍事基地をめぐる事
件・事故が多発し、県民の生
命・財産は脅かされ、抗議す
る県民の声は日米両政府によ
って無視され、県民の基本的
人権、地方自治権は全くない
に等しい状況でした。それで
も県民は諦めることなく、粘
り強い闘いを続けてきました。
10月には高江の民間牧草
地に米海兵隊ヘリが不時着炎
上し、12月には宜野湾市の
緑ヶ丘保育園に部品が落下、

年頭の挨拶

わずか6日後には普天間第2
小学校グラウンドにヘリの窓
が落下しました。本会は、緑
ヶ丘保育園・普天間第2小学
校への落下事故は看過できな
いとして、県高P連・緑ヶ丘
保育園・沖教組・高教組・高
退教と共に実行委員会を結成
して、「米軍基地被害から子ど
もを守り、安心・安全な教育
環境を求める市民大会」を開
催しました(詳しくは2面に)。
2月4日には名護市長選
挙・11月には県知事選挙が
あり、その結果は、辺野古新
基地建設に大きな影響を与え
ます。
何としても、稲嶺進名護市
長・翁長雄志県知事の再選を
勝ち取りましょう。多くの市

町村でも首長選挙があります。
翁長知事を支えるオール沖縄
の候補者を当選させるために
頑張りましょう。

今年の3月には日退教九州
ブロックの研修会・定期総会
が沖縄県で開催されます。沖
退教・高退教では、九州各県
からの仲間達を温かく迎え、
研修会・総会を成功させるた
めに取り組んでいるところで
す。

1年1年がとても短く感じ
られます。お互いに健康に留
意しながら元気に過ごしてい
きましょう。

女性部 新春の集い

日時：2月15日(木)
受付：11:30～
開始：12:00～
場所：八汐荘
電話：098-867-1760
会費：1500円

市長選挙
名護市

稲嶺氏三選に向け

退職教職員が決起集会

全国が注目する名護市長選挙は2月4日に投票票されま
す。選挙の結果は「辺野古新
基地建設」問題に大きな影響
を与えます。現稲嶺進名護市
長は「海にも陸にも新しい基
地は造らせない」との公約を
掲げ当選し、2期8年にわた
り市民との約束を守り続けて
います。



集会で決意を語る
稲嶺進氏

相手候補は、何としても辺
野古に新基地を建設しようと
する安倍政権にまるがかえさ



稲嶺進氏三選で
決起した退職教職員

れ、閣僚・官僚クラスが何度
も名護市に足を運んでいます。
過去2回の市長選挙では、自
由投票としていた公明党県本
が今回は相手候補の推薦を決
定しています。選挙戦はこれ
まで以上に厳しいと見なけれ
ばなりません。
名護市を中心とする退職教
職員は12月14日に、市長

選挙勝利に向けて、「稲嶺ス
ム市長を支援する退職教職員
集会」を開催し、約130人
が参加しました。本部、中頭
支部からの連帯・激励の参加
もありました。

本会は名護市長選挙では
「全県的な取り組みをする」
ことを定期総会で決定しまし
た。各支部とも「週1〜2回」
は名護まで足を運び行動する
ことにしています。個人やグ
ループでの参加も大歓迎です。
細部については各支部、本部
又は国頭支部(098・05
2・2020)に問い合わせ
てください。

名護市在住の

家族・親戚・友人

知人票をガツチリ

固めましょう

古 粘り強い 野 闘いつづく

辺野古のキャンプ・シユワ
ブゲート前では、新基地建設
阻止の為3年半にもわたり座
り込み行動が展開されていま
す。本会も月曜日には中頭支
部と島尻支部が、水曜日には
国頭支部が定期的に参加をし、
那覇支部は都合のつく日にと
粘り強く闘いぬいています。
「勝つためには諦めないこと」
を胸に!



暑い日も寒い日も
雨の日も座り込む

教育関係団体 6 団 体 宜野湾市で市民大会

米軍機からの部品落下事故に抗議

県高P連・緑ヶ丘保育園・沖教組・高教組・沖退教・高退教

安心・安全な環境を求める

上空の即時飛行禁止を決議

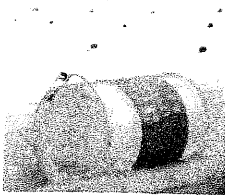
昨年の12月7日に、宜野湾市野嵩の緑ヶ丘保育園のトタン屋根に、米軍のプラスチック製の筒が落下しました。落下地点は、子どもたちが遊んでいる庭園から、わずか数十センチしか離れていませんでした。



市民大会には43の賛同団体が

この事故から1週間も経たない13日には、普天間第2小学校の運動場にCH53Eヘリから、重さ約8キロの窓が落下しました。運動場で体育の授業を受けている生徒たちから10メートルほどしか離れていませんでした。

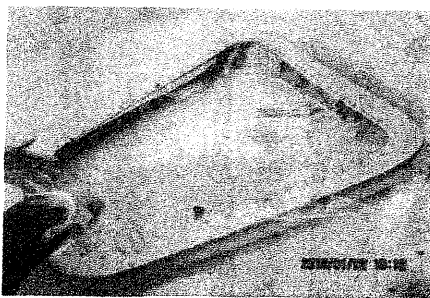
見出しの教育関係6団体はこれらの問題を看過することはできないとして、実行委員会を結成し、宜野湾市当局に対し、市主催による市民大会の開催を要請しましたが叶えられず、6団体主催による「米



緑ヶ丘保育園に落下した米軍の部品

軍基地被害から子どもを守り、安心・安全な教育環境を求める市民大会」を、年内の29日に宜野湾市役所前広場で開催することを決定しました。

市民大会には43の団体が賛同し、大会は29日の午後2時から開催され、約600人が参加し、緑ヶ丘保育園・第2小学校の保護者や市民代表、学校現場代表等が繰り返される米軍機の事故に対する怒りの声をあげました。最後に、米軍機の保育園・学校上空の即時飛行禁止を日米両政府に求める決議を採択しました。



普天間第二小に落下したヘリの窓

日退教九州プロ研・総会

3月7日(木)・8日(金)

八汐荘で開催

日退教九州ブロックの研修会・定期総会が3月7日と8日の2日間の日程で那覇市の八汐荘で開催されます。開催県は持ち回り制となっていて、8年に一度まわってきます。今回は、高退教と一緒に開催して研修会・総会の成功に向けて取り組みを強化しているところです。

1日目の講演は辺野古新基地建設反対の運動を中心に牽引している北上田毅さんが



「九州は一つ」で団結した参加者
(2017年3月7日/鹿児島)

「辺野古の闘いの現状」(仮題)について話をしていたいただきます。沖縄からのレポート報告は、石垣島における「陸自ミサイル基地」配備に反対する住民運動について、八重山支部が報告することになっています。

運営にあたっては、会員の皆さんの協力が必要になりますので、本部・支部からの依頼がありましたら、快く引き受けてくださいますようお願い致します。2日目は、分科会報告と定期総会が中心と

なります。オブザーバー参加を希望する方は氏名、参加希望分科会を明記の上、支部を通して申し込んでください。会場の都合で、人数に制限がある場合がありますのでご了承ください。

オブザーバー参加申込締切
一月末日

北部九州豪雨被災者支援に
21万円余のカンパが

各支部の皆さんにお願いしてあった九州北部豪雨の被災者支援カンパに215,500円が集まりました。ありがとうございました。カンパ金は日退教を通して被災県に届けられました。

日 程	
1日目 3月7日(水)	
受付	12:30~13:00 1F
開会行事	13:00~13:30 1F
講演	13:30~14:30
講師	北上田毅さん
演題	「辺野古の闘いの現状」(仮題)
研修会	14:40~17:40
第一分科	「組織問題」4F
第二分科	「平和・人権等」4F
第三分科	「福祉・医療等」3F
交流会	18:30~20:30
2日目 3月8日(木)	
分科会報告	9:30~10:15 4F
定期総会	10:20~12:00